

## ごあいさつ



埼玉県テニス協会 会長

齋藤 博

この度の東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、この度第26回関東実業団対抗テニスリーグ戦を、本県さいたま市大宮第二公園テニスコートにおいて開催されますことは主管県と致しましてもこの上もない慶びであり関係者一同心より歓迎申し上げます。

選手の皆様は、震災により一段と厳しい職場環境にありながら、仕事とテニスを両立させ激戦を勝ち抜いてこられました。日ごろ培われた技を遺憾なく発揮されますと共に全国実業団トーナメント大会、更には日本リーグを目指して熱戦が展開されることを期待致します。

埼玉県は、関東平野の中西部に位置し、東京に隣接していますが豊かな自然と歴史に恵まれております。

Jリーグ浦和レッズや大宮アルディージャの本拠地であるサッカースタジアムやスーパーアリーナ等のスポーツ施設や、さいたま新都心・鉄道博物館あるいは小江戸川越等多くの観光スポットがあります。どうかこの機会に埼玉の自然や新しいまちの魅力を感じ取っていただければと存じます。

この大会会場となる大宮第二公園庭球場は埼玉県のテニスの発展の中心にあるコートで2003年の国体リハーサル大会としての第18回関東実業団対抗リーグ戦で使用されたのをはじめ、2004年埼玉国体の少年の部、2008年インターハイ会場としても使用されました。

埼玉県の主な大会はほとんど当会場で行われていますので皆様にはおなじみのコートかと思えます。

埼玉県はご存じのように全国でも最も暑い地域と言われています。日頃の練習で鍛えているとは思いますが体調には十分注意をしていただき、このコートでの新しい思い出を作っていただければ幸いです。

最後に、本大会の開催に当り、ご協賛を賜りましたSRIスポーツ株式会社、株式会社ダンロップスポーツ、ご後援をいただきました関係各位へ厚く御礼申し上げますと共に本大会の盛會を祈念いたしまして、歓迎の挨拶いたします。